

2025年度 事業計画書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

1. 事業実施の方針

●物価高騰への対応

物価高騰による生活への打撃が深刻になっています。せめて子どもの食生活だけでも支えたいとの思いから、食材の配布会を隔月で継続していきます。ヨークベニマルさん、フードバンク日光さん、個人農家の皆さん等、ご協力くださる方が増えてきました。支援者の皆さんのお気持ちを、困窮する子育て家庭に届け、「気に掛けてくださる方がいる」ことを伝え、支えにしていただけたらと思います。支援者の皆さんからいただいた物を中心に提供し、長期間継続出来る様にしていきます。

●子ども第三の居場所（日本財団助成）「あそびのにわ」の行政移管に向けて

あそびのにわへの日本財団の助成が今年度で終了します。その後の運営を担保するため、日光市の子ども家庭支援課と調整を重ねてきましたが、子どもの居場所キリフリを統合発展する形であそびのにわを「支援の必要な子どもの居場所」として継続できる見込みとなりました。担当課の理解のもと、子どもの居場所予算の増額もなされる見込みです。

●人材不足解消の取り組み

子どもの居場所の職員不足が解消できており、人員の補充が急務です。昨年度、不足した人員なりに、それぞれの居場所が運営できるようにと、職員や子どもの配置を見直しましたが、それも限界に来ています。引き続き職員の募集を行うと同時に、今いる職員の子ども対応スキルの向上を目指して、職員研修に取り組んでいきます。

子どもの居場所予算の増額に向けた担当課との話し合いの中で、夏休み等の長期休みの長時間の預かりを検討しています。職員の募集と同時に、学生アルバイトやボランティアの募集、養成を行い、子ども達が長時間退屈しないで過ごせるよう、外遊びや外出が出来る職員体制を作り上げる必要があります。

●里親認定研修の委託事業がなくなります

2021年に栃木フォースターリングセンターの設立後、研修事業の一部を受託し実施してきましたが、2024年度で委託事業が終了しました。今後は、フォースターリング・チェンジ・プログラムにファシリテーターとして協力するだけの関わりとなります。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

① 虐待防止・発見のための相談事業

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
	毎日	・日光市家庭児童相談室 ・子どもと親の相談室	3人 5人	
○日光市家庭児童相談室				
24時間対応の相談窓口を開設し、電話や面談による相談事業を実施する。				
<p>ケース情報などが完全共有される中、日光市とだいじょうぶが協働で相談対応にあたっている。昨年度に引き続き、2人の職員が相談員として、理事長がスーパーバイザーとして従事し、NPOであることの強みを生かしながら対応していく。</p> <p>○子どもと親の相談室</p> <p>NPO独自の相談窓口として、子どもの年齢や状況などにより市の相談室の枠からはみ出てしまうケースを中心に対応していく。</p> <p>これまで相談事業の中で行ってきた食材支援については、子どもが健全に育つ環境づくりを支援する事業の中で、独立した事業として継続していく。</p>				12,486,330

② 虐待されている子どもの保護に関する事業

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
	随時	Your Place ひだまり 里親宅、等	2人（相談員等兼任） 5人	
実 施 内 容				
市のショートステイについては、だいじょうぶが受け皿となり、地域の里親や施設の協力を受けて実施していく。Your Place ひだまりでの実施となる場合、保育士やひだまり支援員が泊まり込み、対応する。				531,100
また、行き場のない高校生等の緊急時のステイについても対応する。				

③ 虐待防止のための啓発事業

事業内容	実 施 内 容	支出額
	○講師派遣 他団体や行政からの要請に応じて、講演会やパネルディスカッション等に人員を派遣する。WEB（Zoom等）での登壇も積極的に対応していく。 随時／日本全国、各所にて／従事者3人	0
児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等	○子育て応援セミナー MY TREE 親プログラムの要素を詰め込み、7回連続講座としてリニューアル、実施する。 ○児童虐待防止セミナー 那須塩原市で活動するRoots4から講師を招いて実施する。	253,630

児童虐待をテーマとした講演会や研修会の企画と運営、講師派遣、等	<p>○食べて遊んで学んで育つ、子ども応援隊 地域の子どもの貧困課題の、多主体によるプロジェクト。企業チームやNPO、学習塾や個人有志で運営している。 地域の子どもの貧困課題の解決に向けた、多主体によるプロジェクト。企業チームやNPO、学習塾や個人有志で運営している。 日光市の子どもの貧困の現状とその原因、背景を調べ、どうすれば子どもの貧困をなくせるのか検討し、具体的な活動につなげていく。</p> <p><朝カフェ> 日光中学校（旧、東中学校）に続き、学校からの養成を受け藤原中学校でもカフェを実施する。カフェの備品や食材等、共同募金会の助成を受け、充当する。 ・日光中学校：月2回、始業前に会議室で飲み物、軽食を提供 ・藤原中学校：月2回、始業前に被服室で飲み物、軽食を提供</p> <p><子どもカフェ> ひかりの里での実施は休止中。他団体による子どもの居場所づくりの動きがあれば、イベント実施や立ち上げ等に協力していく。</p> <p>○その他、視察研修の受け入れ、メディア取材の受け入れを隨時行う。</p>	0
---------------------------------	--	---

④児童虐待防止に関する研究事業及び政策提言

事 業 名	日 時	実 施 場 所	従事者数	支 出 額
虐待してしまう親向けの回復プログラムの開発・実施	父親 9/6～、母親 9/19～ 全13回+面接+同窓会	パルティとちぎ 男女共同参画センター、等	4人	
実 施 内 容				
OMY TREE ペアレンツ・プログラム 虐待行動に至ってしまった親たちが、自身の心を回復し、子どもへの虐待行動をストップさせるためのプログラム。 ※今年度13回目。定員は10人で13回連続講座。研修を受けた MY TREE ペアレンツ・プログラム専門スタッフが実施する。 今年度も、母親プログラムに加えて、父親プログラムを実施する。				2,003,360

⑤子どもが健全に育つ環境づくりを支援する事業

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支 出 額
養育困難家庭への訪問支援	毎日（随時）	・ケースのご家庭等	5人（兼任）	
事 業 実 施 内 容				
○母親や子どもに寄り添い、家庭を訪問し様々な支援を行う 病院等への送迎・同行支援、掃除等の家事支援、他				1,473,650

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	支出額
乳幼児の一時的な託児（保育）事業	・月～金	・ひだまりキッズ	・3人	
事業 実 施 内 容				
<p>○ひだまりキッズの運営</p> <p>母親の育児疲れや病気、貧困等の理由で支援が必要な乳幼児を預かり、保育園等に入園するなど所属が決まるまでの期間、一時的な保育を行い、スムーズに入園できるよう支援する</p> <p>母子での利用受け入れも積極的に行い、子育ての不安をやわらげ、良好な母子関係がつくれるよう支えていく。</p>				

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
支援の必要な子どもと母子の居場所事業	・月～金	Your Place ひだまり 高徳ひだまり 子どもの居場所キリフリ あそびのにわ	5人 5人 4人 7人	
事業 実 施 内 容				
<p>虐待や貧困などの理由で、家で安心して暮らせない支援の必要な子どもを、放課後居場所に預かり、遊びの支援や食事提供、入浴や洗濯の支援等行い、当たり前の生活を体験してもらい、味方となる大人の存在を示していく。</p> <p>・Your Place ひだまり & 高徳ひだまり 1日1か所当たりの利用定員を5人程度とし、職員を2～4人配置して対応にあたる。素でいられる安心できる居場所を目指す。</p> <p>・子どもの居場所キリフリ 自然体験型の居場所。キリフリ自然学校の協力を得て運営していく。あそびのにわとの統合に向け、準備していく。</p> <p>ひだまりを必要とする子どもの特性や子ども同士の相性等を考慮し、3つの居場所を活用して、子どもたちの暮らしを支えていく。</p> <p>※子ども第三の居場所「あそびのにわ」 生活困窮世帯の子を対象として、生活習慣を整え、非認知能力を育む居場所を運営する。週5開所、定員20人 施設周辺の自然環境を生かした遊び、体験機会の提供が特徴。 困窮・養育困難家庭に限らず、子どもの体験不足がしんこくなことが分かった。自然体験活動を「習い事」として捉え、啓発していく。また、保護者が孤立しているケースには、親子での利用など、個別に対応していく。</p>				
<p>・Your Place ひだまり & 高徳ひだまり 8,694,540</p> <p>・高徳 8,999,974</p> <p>・キリフリ 6,457,400</p> <p>・あそびのにわ 12,144,612</p>				

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習支援事業	随時コーディネート 居場所は毎土曜	Your Place ひだまり	2人(居場所兼任) キーデザイン2人	
事 業 実 施 内 容				
○高校生の中退防止事業 生活困窮家庭の高校生を対象に、高校を無事に卒業し、社会的に自立していくことを目的に、居場所「のんびりカフェ」を運営する。学習支援事業、子どもの居場所の卒業生を主対象に、家庭生活が不安定な中高生を居場所に誘う。居場所を利用する中で築いた職員との信頼関係を基に、情報を収集し個々のニーズに応じた支援を行っていく、課題を解消していく。				
○社会的な居場所づくり事業 ※母子の居場所事業に含む				

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
社会的自立を目指す母子のステップハウス事業	随 時	高徳ひだまり	3人(居場所兼任)	
事 業 実 施 内 容				
離婚や生活困窮など様々な事情で、行き場を失った母子を対象とした、支援付き無料低額の住居を提供する。1ケース3か月を目途に自立に向け準備していただく。利用中に自立に必要な資金を貯めるため、就労の援助をする。必要に応じて育児や家事を一緒に行いながら学んでいただく。				

事業内容	日 時	実 施 場 所	従事者数	金 額
困窮する子育て家庭を支える食材・日用品提供事業	随 時	子どもと親の相談室	8人(他事業兼任)	
事 業 実 施 内 容				
物価高騰等の影響で生活に困窮する子育て家庭を支えるため、食材や日用品、衣料等を集めて提供する事業を行う。 相談室等に寄せられるSOSに対応して随時提供する他、食材について隔月で定期的に配布会を行う。				

(2) その他の事業

事 業 名	事 業 内 容	実 施 日 時	支 出
「だいじょうぶ」グッズやその他の物品の販売事業	バザーなどの企画・運営	○バザー(有志実行委員会にて実施) あかね祭りやシルバー祭りが実施される時は、会場の一角を借りてバザーを実施する。	0